

令和6年度 教育指導の重点及び学校経営計画

学校番号	9	学校名	岐阜商業高等学校（全日制）
------	---	-----	---------------

学校教育目標 (教育方針)	「商業教育」「部活動」「進路達成」への真摯な取り組みを通じてビジネスリーダーたる資質と素養を育み、予測困難な未来をたくましく生き抜く力を身に付けた生徒の育成を目指す。	
3つの方針 (スクール・ポリシー)	どんな生徒を 育てたいか 【GP】	<ul style="list-style-type: none"> 「ふるさと岐阜」への誇りと愛着を育み、清く、優しく、たくましく生きていこうとする心を有する生徒 ビジネスに関する確かな知識・技術を身に付けるとともに、将来、実際の経営活動の場面において、主体的に活用できる能力基盤と素養を有する生徒 地域経済の発展の担い手及び、社会貢献に対する強い意識を育むとともに、次世代のビジネスリーダーになる高い志を有する生徒
	生徒をどう 育てるか 【CP】	<ul style="list-style-type: none"> 課題発見力、課題解決力を育成するために、すべての教育活動において、「主体的・対話的で深い学び」の推進と創造性を育成 地域や社会など多様な人々と連携・協働して、実学を実践するとともに、地域を創生する意識の涵養と、自己有用感を高める教育活動を推進 実社会や職業との関わりを通して、高い職業意識や規範意識を育むとともに、共生社会に不可欠なコミュニケーション能力の育成のための教育課程を編成
	どんな生徒を 待っているか 【AP】	<ul style="list-style-type: none"> 基礎学力を有するとともに、高い志と目的意識をもって学校生活に臨む意欲のある生徒 将来、地域創生のために、ビジネスに関する専門的な知識・技術の習得を目指そうと学習意欲が旺盛である生徒 部活動、生徒会、地域等と連携した探究活動など、仲間とともに積極的に取り組む意欲に溢れるとともに、自らの伸長のために果敢に挑戦しようとする意欲のある生徒
学校の抱える課題	<ul style="list-style-type: none"> 高度な資格取得を目標としているため授業内容も高度であり、進度も早く設定されているため、理解に苦しむ生徒がいる。 指定校推薦などから進路選択するなど安易に進学先を決める生徒が少なくない。総合型選抜入試や各種推薦入試などへの対策をさらに充実させながら、個に応じた適切な進路指導が必要である。 部活動や授業をとおして、身だしなみやマナーなどを身に付けさせているが、情報モラルやいじめなど、表面的に表れない問題に対して未然防止、早期発見、早期対応を組織的に実践できる体制が必要である。 	
教育指導の重点	領域・分野	今年度の具体的な重点目標
	学習指導	基礎学力の定着と課題の発見・解決のために、主体的、協働的に学習に取り組む生徒を育成する。
	生徒指導	さまざまな社会的課題に対応するため、ビジネスマナー及び校則の在り方や指導方法を検討し改善を図るとともに相手を気遣った言動ができる心を育てる。 交通安全、情報モラル、いじめなどの問題に対し、未然に防ぐための指導を行うとともに、生徒の規範意識の向上を図る。
	進路指導	継続的な学習習慣を身に付け、進路実現のために必要な知識・技術を習得できるよう支援する。 生徒の適性を生かし、社会での役割や自己の在り方を考えて進路選択・決定できるよう組織的な進路指導の充実に努める。
	特別活動	本校の教育の三本柱の一つである「部活動日本一」の達成を目標とするとともに、他校にはない「一流の(部)活動」を目指す。 生徒会活動やホームルーム活動および部活動の充実により、各場面におけるリーダーを養成するとともに、自発的に活動をすすめる態度の育成を目指す。

年度目標			
領域分野	3つの方針・具体的な重点目標の達成に必要な具体的取組・方策	県教育振興基本計画での位置付け	達成度の判断・判断基準あるいは評価指標
学習指導	・探究型授業の導入による創造力・課題発見解決力・実践力・協働力・社会適応力の育成。	10	施策Ⅱ-10
	・高度な専門性を身に付けさせる。	14	施策Ⅱ-14
	・中学校との連携・広報の強化・体験入学の充実。	13	施策Ⅱ-13
生徒指導	・生命の安全と人格の尊重とマナーの向上	19	施策Ⅲ-19
	・校則・ビジネスマナーの研究・検証	13	施策Ⅱ-13
	・各種講話・各種アンケートの実施し、早期発見対応を図る	7	施策Ⅰ-7
進路指導	・志望動機・小論文指導の指導体制の確立	8	施策Ⅱ-8
	・進路の手引きや教育プラットフォームを利用した情報提供と意識の高揚	13	施策Ⅱ-13
	・HPや教育プラットフォームを活用した保護者向け進路情報の提供	7	施策Ⅰ-7
特別活動	・生徒自身が各大会等で上位を目指すとともに、仲間や活動環境に対する配慮を意識した活動を目指す	25	施策Ⅳ-25
	・リーダーの養成、自主的・実践的態度の育成 ①生徒会活動の活性化のため、執行部会の充実 ②社会貢献活動の継続および企画	4	施策Ⅰ-4
	・本校の部活動ガイドラインの遵守を目指して活動を続けるとともに、年間・月間計画の生徒、保護者への周知徹底を図る	25	施策Ⅳ-25

年度末評価(自己評価)			
取組状況・実践内容 評価項目の達成状況等	評価 A. B. C. D	成果と課題	総合評価 A. B. C. D

来年度に向けての改善方策等

実施日：令和7年 月 日

学校関係者評価

実施日：令和7年 月 日